

大阪支店が EU 向け輸出水産食品取扱施設認定を取得

食の安全安心を支える取り組み

東洋冷蔵株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：三谷泰雄）は、このたび大阪支店（大阪府泉佐野市）が EU 向け輸出水産食品取扱施設認定を取得したことを発表いたします。この証明は、当社大阪支店が提供する水産食品が EU の厳格な食品安全基準を満たしていることを証明するものです。大阪支店の認定取得により、当社の製品はさらに広範な市場での提供が可能となり、信頼性の高い製品を求める EU の消費者にもお応えすることができます。

大阪支店の取り組み

大阪支店では、EU 基準に基づく厳格な衛生管理と品質管理を実施してきました。社員が一丸となり、施設内の各プロセスにおいて安全性と品質の向上に努めてまいりました。今回の認定取得は、これまでの努力と取り組みが評価された結果であり、今後も継続的な改善を続けてまいります。

食の安心安全とおいしい魚の世界へ

東洋冷蔵は、「水産物」を提供する企業として、「魚食」文化を継承し、豊かな社会の実現に貢献することをめざしています。お客様に信頼される品質を守るために、全社員が一丸となって品質の維持・向上に取り組んでいきます。今後も東洋冷蔵は、ビジョン 2031 の達成に向けて邁進し、世界の人々に魚のおいしさを届ける企業であり続けます。

活動の様子



1. 食品安全の考え方④



★トップ（経営陣）から現場まで、**全員が食の安全を理解し、全員が同じ目線で取り組む！**

★食品安全を
会社の社風、文化として根付いたものにする



食品安全を第一とする
企業文化を育てる



「食品安全文化」を上げる



<お問い合わせ先>

東洋冷蔵株式会社総務人事部総務課 TEL：03-5620-3200 MAIL：torei-qa@toyoreizo.co.jp